
教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

帯広大谷短期大学では、建学の精神並びに教育理念に基づいた人間を育成する教育環境を提供するために、以下のように教育課程を編成しています。

- 1 学生が、建学の精神を具現化し豊かな人間性を涵養し、総合的な思考力や表現力を培い、地域社会に貢献する人間となるために「教養科目」を配置します。また、学生が、専門的な知識と技能を体系的に学び、高度で多様な専門性を身につける「専門科目」を配置し、適切に選択・受講ができることを目指します。
- 2 学生が幅広い視野に立ち、現代社会を捉え直すことができる知識と理論を提供する「講義科目」と学生が主体的に学ぶ能力を身につけることで学びを深め、それらを総合的に実践する「演習科目」と「実習科目」の3つを効果的に配置し、本学の目指す人間教育を展開します。

総合文化学科（人文学）

総合文化学科では、学位授与の方針に基づいて、教育課程に学科教養科目群と2つの学科専門科目群（日本文化、比較文化）と3つの資格関連科目カテゴリー（学芸員基礎資格、社会教育主事、図書館司書）を配置し、下記目的の実現を図る。

- ・学科教養科目では文化を学ぶ上で大切な基本的な知識とそれを表現するコミュニケーションの技術を身につけ、文化事象に対して主体的に向き合うことのできる態度を獲得する。
- ・日本文化科目では、対象を日本文化に特化することでより深い知識と分析技術、表現技術を修得する。
- ・比較文化科目では、他国の文化や異文化を学ぶうえで必要な知識や技術を修得するとともに自らの持つ文化についても理解する。
- ・資格関連科目では、学芸員、社会教育主事、図書館司書に必要な専門知識を身につけるとともに各種実習を通じて社会での実践力を身につける。

生活科学科 地域社会システム課程（生活科学）

生活科学科地域社会システム課程では、学位授与の方針に基づいて、教育課程に7つのカテゴリー（社会環境、企業と仕事、生活の設計、インターンシップ、地域研究、国際理解、資格関連科目）を配置し、各カテゴリーの科目の有機的連携により下記目的の実現を図る。

- ・ 社会に関する様々な知識、なかでも企業等の経営と就労に関する知識と技能を身につけ、職業人として必要な働く力と主体的なキャリアデザインができる力をつける。
- ・ 生活者として、豊かな生活の設計を主体的に行うために必要な知識と技能を習得する。
- ・ 市民として地域の活性化に貢献できるよう社会について多面的に学ぶとともに、積極的に取り組む気持ちと行動力を身につける。

生活科学科 栄養士課程（生活科学）

- ・ 食と健康について専門的な知識と技術を学ぶための基礎や教養を修得するための科目を配置する。
- ・ 栄養士法施行規則に定める「社会生活と健康」、「人体の構造と機能」、「食品と衛生」、「栄養と健康」、「栄養の指導」、「給食の運営」の6領域にわたる科目と、意欲のある学生の満足度を高め、質の高い栄養士を養成するための関連科目を配置する。

社会福祉科 社会福祉専攻（社会福祉学）

保育士を中心に、児童福祉に限らない、社会福祉士やホームヘルパーに関する専門的知識や技能の修得のための科目を配置する。

社会福祉科 子ども福祉専攻（社会福祉学）

保育士資格及び幼稚園教諭免許の取得に向けた専門的知識や技能の修得のための科目とその基礎となる社会福祉の視点を涵養する科目を配置する。

社会福祉科 介護福祉専攻（社会福祉学）

- ・ 介護実践の基盤となる教養や倫理的態度の涵養に資する「人間と社会」、尊厳の保持や自立支援の考え方を踏まえ、生活を支えるための「介護」、他職種協働や適切な介護の提供に必要な根拠としての「こころとからだのしくみ」の3領域にわたる科目を配置する。
- ・ 3領域以外に、幅広く生活支援を理解するため地域連携や社会福祉研究関連領域等の科目を配置する。
- ・ 上記領域と科目を、根拠を持った介護実践に向け、効果的に積み上げていくよう配置する。